



2019 ピレリスーパー耐久シリーズ 第2戦 SUGO スーパー耐久3時間レース

開幕戦の熱が冷めやらぬまま第2戦が開催された。

搬入日から天候はあいにく雨模様ではあったが、

刻々と変わるコンディションも予選、決勝を
盛り上げる要素となった。

今回は2グループに分かれ、

それぞれ3時間レースが行われました。



#998 Z-REX ADVICS R8 TRACY

ST1

予選結果 未計測

決勝結果 リタイア

A:Dr Jeffrey Zee

B:Dr Leo YE

C:Dr Hans WANG

D:Dr —



今回は一部ドライバーを変更しての挑戦となった。
彼らにとってSUGOは初であり、チャレンジングなコースレイアウト
を少しずつ攻略してゆく。
ウェットでありながらも臆することなく周回を重ね、
順調にメニューを消化し、予選に備えた。

ところが予選から突如原因不明の電気系トラブルが発生。
短いインターバルでは為す術なくアタックする事無く予選を終えた。
決勝に備え得る限りの手を尽くしたが、完治に至らず
安全の為リタイアとなった。

次の走行までにきっちり検証し万全の状態に挑みたいと思います。

#38 ADVICS muta racing RC350 TWS

ST3

予選結果 5位

決勝結果 優勝

A:Dr 堀田 誠

B:Dr 坂口 良平

C:Dr 堤 優威



毎年ライバルの速さが光るSUGOですが、今週も例外ではなくフリープラクティスから余裕さえ漂うライバルに圧倒される。しかし常にやるべき事は一つであり全力を出し切るのみでした。

予選では難しいコンディションの中、5位となりましたがタイム差は少なく追い上げを期待し、調整が行われ決勝に備える。決勝日は昨日までの天候が嘘のように回復し清々しい日差しとなり観戦する方も参戦する方もレース日和となった。しかしそれでも荒れるレースになる。全員がハイペースで周回しながらFCY,SCを上手く活用しトップに躍り出る。0.06秒とかつて無い僅差で逃げ切り嬉しい一勝となった。しかしライバル勢の速さは脅威的であり、次戦も気を引き締めて挑みます。

39 5ZIGEN ADVICS RC350 TWS TRACY

ST3

予選結果 7位

決勝結果 5位

A:Dr 下垣 和也

B:Dr 大島 和也

C:Dr 近藤 説秀



今回からBドライバーに若手の大島和也選手を登録。
車両のキャラクターを理解しながら車両、コースに慣れてゆく。

天気予報は決勝以外は雨となっており、車両は微調整のみ。
多くの時間を練習に費やし、不慣れという不安を払拭する。

瞬発力に劣る部分はあるが、乗りやすく疲れにくい車に仕上がりに、
決勝はコンスタントにタイムを重ねる。
しかし今年も荒れたレースになりFCYやSCに翻弄され、
SCと総合トップ車両との位置関係により優位なポジションに立てず。
刻々と変わるコンディションの中全員が確実な仕事をこなし、
5位でチェッカーを受けポイントを獲得しました。

#5 5ZIGEN ADVICS SPV 86

ST4

予選結果 7位

決勝結果 4位

A:Dr 山本 謙悟

B:Dr 鵜飼 龍太

C:Dr 三島 優輝

D:Dr —



Gr2に該当する当車両は土曜日に予選、決勝と行われ非常にタイトなスケジュールでした。こういったタイムテーブルのレースはトラブルが致命的であり、壊れないようしっかりメンテナンスを行うメカニック、壊さないよう確実に走行と評価を行うドライバーの総合力が試される。

フリープラクティスでは順調に走行し、各部入念なチェックが行われる。予選では難しいコンディションの中 合算では7位となる。Gr1の予選の後決勝が始まり当チーム全員が懸命に走行を重ね、鵜飼選手の好ペースもあってポジションを3つあげ、4位入賞となった。

自然とチーム一同表彰台を目指す目標を掲げるレースとなりました。

